



～新緑の上高地に捧ぐ XIII～

品川 聖

ヴィオラ・ダ・ガンバ | ソロ・コンサート

2022.6.12(日) 20時開演
上高地西糸屋山荘 (長野県松本市)

—— 宿泊者無料 ——

西糸屋 ☎0263-95-2206
<http://www.nishiitoya.com/>

【プログラム】

R.ロジャーズ(1902-1979): エーデルワイス

C.F.アーベル(1723-1787):

「ガンバのための27の小品」より、WKO 189, 196, 194

M.マレ(1656-1728):

「ヴィオール曲集 第2巻」より、スペインのフォリア

カタロニア民謡: 鳥の歌 他

● ヴィオラ・ダ・ガンバとは

フレット付きの、6弦または7弦の弓奏弦楽器。通常は立てて構え、両脚にはさんで演奏する。ヴィオラ・ダ・ガンバの名称は「脚の弦楽器」という意味である。ヨーロッパでは15世紀末頃に出現し、ルネサンスとバロック時代には最も普及した楽器のひとつとなり、18世紀中頃まで独奏楽器として広く用いられた。今日では「ヴィオラ・ダ・ガンバ」(伊語)以外に、「ヴィオール」(仏語)、「ヴァイオル」(英語)という名称、あるいは「ガンバ」という略称も使用されている。

● 品川 聖(Hijiri Shinagawa)プロフィール

桐朋学園大学およびブリュッセル王立音楽院卒業。ヴィーラント・クイケン氏ほかに師事。留学中の2001年、信州でのソロ・デビュー以来、全国各地でコンサート活動を展開。北アルプスの山小屋でもソロ・コンサートを継続。近年は活動の場を広げ、2015年NHK BSプレミアム「新日本風土記～上高地」に出演。2016年松本と上高地で開催された第1回「山の日」記念全国大会において、今上天皇徳仁陛下御前でソロ演奏を披露。これまでに5枚のソロCDをリリース。東京古典楽器センター講師、日本ベルギー学会会員。東京在住。



自然と音楽が織りなす究極の調べ！